


平成28年1月10日掲載

## 「ふくいの名木」

|              |  |
|--------------|--|
| ふくいの名木・名花ブック | P217   |
| 名 称          | びしゃもんどうのおおすぎ<br>毘沙門堂の大杉  |
| 所 在 地        | ふくいししみずやまちょう<br>福井市清水山町  |
| 見 頃          | 通年   |
| 記 事          | 福井市の南西部、清水山町の日野川左岸に小丘陵がある。この地は古代から日野川の水運を押さえる交通・軍事上の要所であり、文明12年(1480年)に越前支配を目指す朝倉氏が攻めた清水山城跡(太田氏)も残っている。本丸跡には、毘沙門天の祠と樹齢600年以上ともいわれる杉の大木がある。この杉は、地上約5mあたりから多くの枝を出し、株杉のような姿をしている。樹高約20m、幹回り約4m。福井市指定の天然記念物。 |
| 写 真          |    |
| 問い合わせ先       | 福井県総合グリーンセンター ☎0776(67)0002  |